

# ランプの歴史年表

1880 1890 1900 1910 1920 1930 1940 1950 1960

## LED電球

## 白熱電球

最初のエジソンカーボン電球 1879 (米)  
 金属化カーボン電球 (GEM電球) 1905 (米)  
 マツダマーク使用開始 1911  
 国産カーボン電球 1890  
 ガス入り電球 1913 (米)  
 チップなし電球 1925  
 押出タンクステン電球 1906 (米)  
 引線タンクステン電球 1910 (米)  
 三浦順一の二重コイル電球 1921  
 不破橋三の内面つや消し電球 1925  
 反射形赤外線電球 1930  
 内面半つや消し電球 1930  
 反射形投光電球 1930  
 灯火管制用電球 1933  
 内面八分つや消し電球  
 国際比較用光度標準電球 1955  
 白色塗装ボール電球 1958  
 50Kw投光用電球 1959  
 クールレイ/世界初 1960  
 石英管形赤外線電球 1963  
 マツダランプを東芝ランプと改称 1962  
 クリスタルカット形装飾用電球 1968

## 蛍光灯

インマンの蛍光灯 1938 (米)  
 ネオライン 1963  
 サークライン (FCL32) 1954  
 サークライン (FCL30) 1955  
 ラビットマスター 1964  
 ノイズレス蛍光灯 1965  
 高出力蛍光灯 1959  
 天然昼光色蛍光灯 (FL20・DL) 東芝が国内で初めて実用化した蛍光灯で、昭和15年8月27日法隆寺金堂の壁画模写のために136灯が使用された。1940  
 大和法隆寺の壁画模写

## HIDランプ

高圧水銀ランプ 1934  
 低圧ナトリウムランプ 1935  
 キセノンランプ 1957  
 高圧水銀ランプ生産再開 1951  
 チョークレス水銀ランプ 1960  
 低圧ナトリウムランプ 1960  
 10kw・20kw大電力水銀ランプ 1965  
 蛍光水銀ランプ 1967  
 日光ランプ 1967  
 高効率ハライドランプ 1968

## ハロゲン電球

ハロゲン電球 1962  
 複写用ハロゲン 1967